

日本僑報

題字：人民日報前社長邵華澤先生

総第 76号 発行 / 日本僑報社 定価 / 300 円
〒 333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335
http://duan.jp duan@duan.jp 編集長 / 段躍中

鄧小平誕生 100 周年記念



二
面
から
特集

第一回中国人留学生修士論文賞授賞

東京大学大学院 祁景澄さんの著書

『中国のインターネットにおける対日言論分析』 受賞作品に

在日中国人留学生と就学生が、合わせて初めて 10 万人を超えた。大学院生の中では修士課程の院生が圧倒的に多く、素晴らしい修士論文も多く書かれている。しかし、博士論文の公開刊行支援と対照的に、修士論文の出版に対する支援は見られない。優れた修士論文を社会に発信し、日中学术交流に役立て、在日中国人留学生の研究を激励するため、新中国成立 55 周年の 2004 年、日本僑報社が「中国人留学生修士論文賞」を創設した。

第一回「中国人留学生修士論文賞」は、東京大学博士課程の祁景澄さんの修士論文に授与された。公開刊行に際して、祁さんの指導教授である田中明彦先生より推薦



の言葉を頂いた。田中先生の推薦文は、「現代の日中関係について、インターネットに現れる対日世論が重要だと言われる。最も先鋭な対日批判がインターネットで繰り広げられているとも言われる。し

かし、その実態を冷静に分析するとどうなるのか。中国の公式見解とどこが同じでどこが違うのか。中国のインターネット対日世論の構図を初めて体系的に分析したのが本書である。現代の日中関係を理解したい者にとって必読書であろう。」と述べ、同論文の学術レベルを評価している。

写真は 8 月 5 日東京にある日本プレスセンターにて行われた授賞式で、黄星原・中国大使館報道参事官(左)が賞状を祁さんに渡す。



山本一太参議院議員 清華大学で講演

《如果我是日本首相》出版記念シンポジウムは、8 月 8 日北京・清華大学にて開催された。同書の主編である山本一太参議院議員をはじめ、段躍中、蔣崢など訳者、馮昭奎、王衆一、林治波など関係者約 50 人が出席された。清華大学王中忱教授は挨拶をし、劉曉峰助教授はシンポの司会を務めた。(7 面から関連特集)

「世界のシャングリラー関乃平展」開催

日中友好会館主催の「世界のシャングリラ 関乃平展」は、8 月 30 日から 9 月 5 日まで盛大に開催された。中国大使館趙宝智公使参事官(写真左)と日中友好会館王泰平中国代表理事(写真右)は、開幕式でそれぞれ祝いの言葉を述べた。 段躍中撮影

